

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |              |    |              |
|----------------|--------------|----|--------------|
| ○事業所名          | クラブ馬込沢校 第2教室 |    |              |
| ○保護者評価実施期間     | 2026年 2月 24日 |    | 2026年 3月 15日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)       | 35 | (回答者数) 29    |
| ○従業者評価実施期間     | 2025年 2月 24日 |    | 2025年 3月 1日  |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)       | 7  | (回答者数) 7     |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 3月 15日 |    |              |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等  |
|---|--|--|---|
| 1 | 職員間の連携・共有が密であること                           | 各職員の年齢や立場を尊重しつつも、話しやすい環境を作ろうと多くの職員が配慮を欠かしていない  | より多くの職員が左記の意識を持てるよう、こどもたちとの活動で経験した面白かったこと・失敗したこと・学んだことを、すでに意識している職員が話して、事業所全体でモチベーションを醸成していく      |
| 2 | 職員と児童が1対1で活動する個別活動を行っていること                 | 職員一人が児童一人と活動する中で、信頼関係が育まれやすい。信頼関係の築かれた上でのやりとりの楽しさを、児童はもちろん、職員にも感じてもらえるよう、各児童とのエピソードを広く職員に共有している。 | 職員により共有がなされるよう、各児童とどういった経験をしてきたか、今後も多くの職員それぞれにエピソードを持ってもらう  |
| 3 | 個別活動(学習)以外に、ボードゲームを用いた楽しみが児童にあること          | 幅広いジャンルのボードゲームを発達段階に応じて児童に提供している   | 今後も楽しみをもってこどもたちが通所できるよう、盛り上げる技術・各ゲームのルールを把握しておくこと。ゲームに飽きてしまわないよう、適宜必要と思われる(コミュニケーションを重視した)ゲームの選別。 |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等   |
|---|--|--|--|
| 1 | 当事業所に対する地域に住まわれる方の理解                       | 団地の中の一軒家で運営をしており、立地的にも奥まった場所にあることで、周知がされにくい                        | 市の協議会への継続した参加や、児童発達センター、学校等との連携                                    |
| 2 | 保護者様向けの会や研修の案内が十分でない点                      | 事業所の広さや立地から、多くの大人を案内しづらい。また、近隣で多くの人を案内できる施設が少ないのと、営業時間から時間を確保しにくい。 | 事業所単体での開催ではなく、他事業所との連携が必要。また、保護者様向けの研修ついて、より情報収集を行い、周知する努力をしていくこと。 |
| 3 |  |  |  |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスクラブ馬込沢校第2教室

公表日 2026年3月15日

利用児童数 38

回収数 29

|   | チェック項目  |    |               |     |                       | ご意見                             | ご意見を踏まえた対応   |
|---|---|----|---------------|-----|-----------------------|---------------------------------|--|
|   |   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない                 |                                 |  |
| 環境・<br>体制<br>整備   | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。  | 26 | 1             |     | 2                     |                                 |  |
|   | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。   | 25 |               |     | 4                     | ・手厚いと思う                         | 現状を維持していきます。   |
|   | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。  | 22 | 4             | 1   | 2                     |                                 |  |
|   | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。   | 28 |               |     | 1                     |                                 |  |
| 適切な<br>支援の<br>提供  | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。  | 27 | 2             |     |                       | ・自分の子供に一番合った支援がわからない            | 今後も保護者様のニーズに加えて、子どもたちの現状や本人意思をくみ取りながら適切な支援内容・方法を実施していきたいと思えます。 |
|   | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。  | 29 |               |     |                       |                                 |  |
|   | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。   | 28 | 1             |     |                       |                                 |  |
|   | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 26 | 1             |     | 2                     |                                 |  |
|   | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。  | 28 | 1             |     |                       |                                 |  |
|   | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。  | 23 | 2             | 2   | 2                     | ・子供自身がやりたいことを主張して聞かない場合もあるので難しい | お子様のやりたい気持ちを尊重しながらも、苦手なことなどにも前向きに取り組めるよう活動の提案を行っております。         |
|   | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。   | 5  | 4             | 7   | 13                    |                                 |  |
| 保護者<br>への<br>説明<br>等  | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。  | 29 |               |     |                       |                                 |  |
|   | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。  | 29 |               |     |                       |                                 |  |
|   | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。   | 18 | 1             | 3   | 7                     |                                 |  |
|   | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。   | 28 | 1             |     |                       |                                 |  |
|   | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。  | 28 |               |     | 1                     | ・面談で長時間丁寧に話し合っていたら助かった          | 今後ともご協力いただけますと幸いです。  |
|   | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。  | 28 | 1             |     |                       |                                 |  |
| 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 5   | 4  | 8             | 12  | ・忙しく参加が叶わないため、よくわからない | 開催頻度が少ないため検討していきます。             |  |

|         |    |  |    |   |   |   |   |   |
|---------|----|--|----|---|---|---|---|---|
|         | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 25 | 2 |   | 2 |   |   |
|         | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。  | 28 | 1 |   |   | ・日報が分かりやすい  | 引き続き支援状況等の情報共有をさせて頂きたいと思います。  |
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。                           | 26 |   |   | 3 | ・見ていないのでよくわからない   | ホームページでのブログや年4回の広報誌を通して情報発信を行っております。よろしければご覧になっていただけますと幸いです。  |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 28 |   |   | 1 |   |   |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。         | 24 | 1 |   | 4 |   |   |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。   | 27 | 1 |   | 1 |   |   |
|         | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                                     | 25 |   |   | 4 |   |   |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                                      | 23 | 1 |   | 5 | ・事故が発生した際の説明はあったが、事例がないためなんともいえない   | 事業者内、送迎中において、大きな事故は現状起こっていませんが、怪我や体調不良、普段と異なる様子がみられた際には、電話やチャット等でご報告しています。  |
| 満足度     | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。   | 28 | 1 |   |   | ・安心している<br>・とても信頼している   | 現状を維持していきます。  |
|         | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。   | 26 | 1 | 1 | 1 | ・自ら進んで準備して、とても楽しみにしている<br>・本人の障害障害の受容が不十分であることで、「普通」への憧れやサービス利用への抵抗感がありそう<br>・知り合いがいるかどうかでモチベーションが変わってしまう<br>・勉強はしたが、通いだしてから自信がついた。 | 今後も多く児童が楽しみを持って通所できるよう支援していきたいと思えます。<br>児童本人の障害受容について、長い時間をかけて「通っていて良かった」と思える時がくることを願って、今後も温かく迎え入れる場所として運営していきます。 |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。   | 26 | 3 |   |   | ・いつもありがとうございます<br>・保護者の要望にすぐ対応してくれていてありがたい  | 引き続きご満足いただけるよう支援を行ってまいります。  |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名    |        | クラブ馬込沢校 第2教室   |     |         |   | 公表日                                    | 2026年3月15日 |
|---------|--------|--|-----|---------|---|--|------------|
|         | チェック項目 | はい   | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点   |  |            |
| 環境・体制整備 | 1      | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。   | 7   |         |   |  |            |
|         | 2      | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。  | 7   |         | 職員と児童が1対1で活動する支援が軸となっています。<br>子どもの特性に合わせて、担当する職員を勘案し、日々の支援を行っています。<br>定員にも配慮して、指導員・保育士を配置しています。 |  |            |
|         | 3      | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。  | 5   | 2       |   | 目につきやすい表示や掲示物を貼っています。バリアフリー化も検討していきます。 |            |
|         | 4      | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。  | 7   |         |   |  |            |
|         | 5      | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。   | 7   |         |   |  |            |
| 業務改善    | 6      | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。   | 7   |         |   |  |            |
|         | 7      | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 7   |         |   |  |            |
|         | 8      | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 7   |         |   |  |            |
|         | 9      | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。   |     | 7       | 日々の運営の中でトラブル等が発生しないよう、職員間での意見交換を密にしています。  | 外部による第三者評価は得られていないのが現状です。              |            |
|         | 10     | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。  | 7   |         | 本部(提携している事業所)を通して、毎月各種研修を実施しています。<br>また、市の協議会からの案内を事業所内で告知しています。                                |  |            |
| 適       | 11     | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | 7   |         |   |  |            |
|         | 12     | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。   | 7   |         |   |  |            |
|         | 13     | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | 7   |         |   |  |            |
|         | 14     | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | 7   |         |   |  |            |
|         | 15     | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | 7   |         |   |  |            |
|         | 16     | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 7   |         |   |  |            |

|  |  |   |   |   |  |  |
|--|--|---|---|---|--|--|
| 切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供                          | 17   | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。  | 7 |   |  |  |
|  | 18   | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。  | 7 |   |  |  |
|  | 19   | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                | 7 |   |  |  |
|  | 20   | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。         | 7 |   |  |  |
|  | 21   | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                  | 6 | 1 |  | 支援終了後、共有会を行うことで振り返りをしています。すでに退勤している職員には翌日以降に内容の共有を行っています。                                      |
|  | 22   | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                  | 7 |   |  |  |
|  | 23   | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                   | 7 |   |  |  |
|  | 24   | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。                            | 7 |   |  |  |
|  | 25   | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                    | 7 |   |  |  |
| 関<br>係<br>機<br>関<br>や<br>保<br>護<br>者<br>と<br>の<br>連<br>携 | 26   | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                | 7 |   |  |  |
|  | 27   | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。              | 7 |   |  |  |
|  | 28   | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 7 |   |  |  |
|  | 29   | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                | 4 | 3 |  |  |
|  | 30   | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。        | 1 | 6 |  | 当事業所で卒業生がまだ存在していないため、実際に情報を提供したことはありませんが、今後卒業するであろう児童の支援内容について、情報を提供できるよう各児童の支援内容は職員間で把握しています。 |
|  | 31   | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                 |   | 7 |  | 今後検討していきます。  |
|  | 32   | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。                                  |   | 7 |  | 今後検討していきます。  |
|  | 33   | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。   | 3 | 4 |  | 一部の職員が市の協議会に参加しています。   |
|  | 34   | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                        | 7 |   |  |  |
| 35   | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 3   | 4 |   | 本部(提携している事業所)を通して、年に4回、広報誌を用いてご案内さしあげています。 |  |
|  | 36   | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                    | 7 |   |  | 保護者様向けの研修等について、モニタリングの際や送迎時にご案内できると、より家族支援に繋がると感じております。  |

|          |  |  |   |   |  |  |                 |
|----------|--|--|---|---|--|--|-----------------|
| 保護者への説明等 | 37   | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | 7 |   |  |  |                 |
|          | 38   | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | 7 |   |  |  |                 |
|          | 39   | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | 7 |   |  |  |                 |
|          | 40   | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 |   | 7 |  |  | 頻度等含めて検討していきます。 |
|          | 41   | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | 7 |   |  |  |                 |
|          | 42   | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。                   | 7 |   |  |  |                 |
|          | 43   | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | 7 |   |  |  |                 |
|          | 44   | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | 7 |   |  |  |                 |
|          | 45   | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  |   | 7 |  |  |                 |
| 非常時等の対応  | 46   | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 7 |   |  |  |                 |
|          | 47   | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 7 |   |  |  |                 |
|          | 48   | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。  | 7 |   |  |  |                 |
|          | 49   | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | 7 |   |  |  |                 |
|          | 50   | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 7 |   |  |  |                 |
|          | 51   | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 7 |   |  |  |                 |
|          | 52   | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | 7 |   |  |  |                 |
|          | 53   | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | 7 |   |  |  |                 |
| 54       | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 7  |   |   |  |  |                 |